



Profile・山陽小野田市出身・在住。東京で大学事務職員として3年間勤務した後、Uターン移住。松井製陶所5代目として陶芸に取り組み、市内産の土を使った作品づくり・販売や陶芸体験を通じて、地域の陶芸文化の魅力を発信している。また、今年は山口デスティネーションキャンペーン(DC)で陶芸体験を開催する予定。



▲釉薬掛けをする松井さん



▲松井製陶所で作られた作品

「きらりと光るまちの人」 SMILE UP!

Vol.69

松井 文哉 さん

MATSUI FUMIYA

体験を通して広げる陶芸の世界

Q現在はどうな仕事をしていますか？

A父が代表を務める松井製陶所で、5代目として陶芸の技術を学びながら制作を行っています。これまではオーダーメイドを中心に制作していましたが、現在は、コップやマグカップなど常時販売する商品づくりにも取り組んでいます。また、陶芸体験も行っているのでぜひご相談ください。

Q陶芸で大変なこと・やりがいは何ですか？

A技術の習得は実践あるのみで、これが大変です。特に器の厚みを均一に仕上げる技術の習得には約2年半かかりました。しかし、出来なかったことが出来るようになること、陶芸体験や私の作品を通してお客様が喜ぶ姿を見ることは大きなやりがいに繋がっています。

QDCではどのような体験ができますか？

A日帰りコース・1泊2日コースがあり、どちらも陶芸体験をしてもらいます。特に1泊2日コースでは、手びねり・ろくろ・鑄込みの3つの技法の体験を予定しています。また、作品づくりだけでなく、削りや釉薬掛けなど、普段は体験できない工程に触れてもらい、陶芸の奥深さを感じてもらいたいと考えています。参加者に楽しんでもらえればそれが一番ですね。

Q今後の目標は？

A山陽小野田市の陶芸をもっと盛り上げていきたいです。かつて市内には29もの製陶所があり、良質な土の産地として栄えていました。現在も松井製陶所では、市内で採れる土だけを使い、その魅力を最大限に生かした作品づくりを続けています。情報発信や体験を通して、より多くの人に陶芸に興味を持ってもらい、地域全体が活気づくきっかけになればと思っています。

「みんなの笑顔」の写真を募集！



【応募方法】①写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②応募者の氏名(掲載はペンネームでも可)③作品名または15文字程度のコメント④応募者の連絡先(昼間連絡のとれる電話番号)

〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係 ☎82-1148



ペンネーム JP
元気に仲良く、笑顔いっぱい



ペンネーム 厚狭キューピーズ
公式ドッジボール優勝しました！